



新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、工事は順調に進捗しております。

6月は2階柱・壁と3階床部分の躯体工事を行い、建物の特徴である、2階と3階の外周部分の曲線形状が敷地外部からも分かるようになってきました。7月中旬にはこの曲線形状のある3階床部分のコンクリート打設工事を完了します。

7月も暑い中で作業が続きます。熱中症や新型コロナウイルス感染への予防に気を付けながら、工事を進めてまいります。



■ 地上躯体工事の状況

市役所通りからの全景写真です。現在、地上3階床部分の工事を進めています。新庁舎低層部の外周部分の曲線形状が、敷地外部から分かるようになってきました。



■ 3階屋上部分床配筋工事の状況

3階南側屋上床部分の配筋工事状況です。鋼製デッキ型枠の上に鉄筋を配筋しています。配筋組立完成後にコンクリートを流し込んでいく手順で進めていきます。



■ 2階柱壁型枠組立、3階梁鉄筋組立状況

2階待合スペース部分の躯体工事状況です。高い箇所の工事は、写真左側に見える高所作業車を使用します。床に引いた緑色のラインは工事中の安全通路です。ここには”資材を置かない”ルールで工事を進めています。



■ 東面外部足場に設置の落下防止設備状況

敷地東側の外部足場に、“朝顔”という名前の安全設備を設置しました。万が一工事の資材等が落下した際に、下を通行される人や車に資材が当たらないようにするためです。仮囲いにも新しいみくちゃんがお目見えしています。